

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年 5 月14日

【会社名】 株式会社名村造船所

【英訳名】 Namura Shipbuilding Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 名 村 建 介

【本店の所在の場所】 大阪市西区立売堀二丁目 1 番 9 号

【電話番号】 (06)6543-3561

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員経営業務本部長 向 周

【最寄りの連絡場所】 大阪市西区立売堀二丁目 1 番 9 号

【電話番号】 (06)6543-3561

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員経営業務本部長 向 周

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### 1．営業外収益（為替差益）の計上について

#### (1) 当該事象の発生年月日

2024年5月14日(取締役会決議日)

#### (2) 当該事象の内容

当社は、未入金かつ未予約のドル建売上高を四半期毎に期末レートで円換算をして見直しておりますが、1米ドル当たりの為替レートが2023年3月末では133.53円であったものが2024年3月末に151.41円となったこと等により為替差益を計上いたしました。

#### (3) 当該事象の連結損益及び損益に与える影響額

当該事象により、2024年3月期において、営業外収益として為替差益を連結決算で2,485百万円、個別決算で2,147百万円計上いたしました。

### 2．法人税等調整額(益)の計上について

#### (1) 当該事象の発生年月日

2024年5月14日(取締役会決議日)

#### (2) 当該事象の内容

連結会計年度末におきまして、将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額(益)を計上いたしました。

#### (3) 当該事象の連結損益及び損益に与える影響額

当該事象により、2024年3月期において、法人税等調整額(益)を連結決算で2,887百万円、個別決算で1,621百万円計上いたしました。

以上